

《拓の会ニュース》

Vol.26

■拓の会例会予定（9月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。(TEL: 0155-22-3611)

- | | | |
|------------|--|--|
| 第1G | <p>■日 時:9月21日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:てるい商店</p> | <p>■テーマ: 社長になって感じたこと</p> <p>■話題提供者:帯廣萩原自動車工業(株) 代表取締役 米道 隆雄 氏</p> |
| 第2G | <p>■日 時:9月28日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:調整中</p> <p>■話題提供者:調整中</p> |
| 第3G | <p>■日 時:9月15日(木) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:テレサのパン</p> | <p>■テーマ:調整中</p> <p>■話題提供者:調整中</p> |
| 第4G | <p>■日 時:9月9日(金) 18:30~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:社長の経営と数字</p> <p>■話題提供者:税理士法人古田土会計 代表社員 古田土 満 氏</p> |
| 第5G | <p>■日 時:9月16日(金) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:幕別分校の進路指導と進路状況について</p> <p>■話題提供者:北海道中札内高等養護学校幕別分校
教諭 進路指導・支援部 山中 佳寿美 氏</p> |
| 第6G | <p>■日 時:9月15日(木) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:①電子書籍の作り方(簡易編) ②進捗報告</p> <p>■話題提供者:①(株)クナウパブリッシング担当者 ②参加者全員</p> |
| 第7G | <p>■日 時:9月28日(水)</p> <p>■テーマ:酪農+肉牛 食べる人に伝えたいマニアックなこだわりと想い 鹿追 (有)内海ファーム</p> | <p>■会 場:(有)内海ファーム</p> |
| 第8G | <p>■日 時:9月14日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:tiktokマーケティング</p> <p>■話題提供者:参加者全員</p> |

右のQRコードを読み取ると
YouTubeチャンネルが見れます



■拓の会例会報告（8月）

＜第1グループ＞『侃々諤々』グループ 記録：中村氏
 ■日 時：8月17日(水) 19:00~21:00
 ■場 所：同友会会議室またはZOOMでの参加
 ■参加者：15名
 ■テーマ：五十路男、夏の夜の四方山話
 ～人間五十年 下天のうちをくらぶれば 夢幻の如くなり～
 ■話題提供者：(株)近藤商会 常務取締役 近藤 真治 氏

【感想・報告】

今年50歳になられた近藤さんは、波瀾万丈な半生の、生活・仕事・同友会に関わる盛り沢山な内容を、終始明るく元気一杯の笑顔で語って下さいました。

学生時代にはご友人と大いに遊び、バイトに励み、有意義な時を過ごして、卒業後には複数の職場(会計事務所など)で働きました。

その後、奇しくもご実家の会社に入ったその年に、最大の危機とも言える、大口取引先の(粉飾決算による)倒産を経験。「嘘をつかないで誠実に」という教訓を得たというお話が印象に残りました。

ビジネスを継続していく上で基本となる倫理だと思いました。



＜第2グループ＞ 記録：和田氏
 『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』グループ
 ■日 時：8月9日(火) 19:00~21:00
 ■場 所：とかち館またはZOOMでの参加
 ■参加者：9名
 ■テーマ：社員による自発的なES・CS活動はなぜ実現できたのか？

～小さな自信と大きな成長 2:6:2の6が動けば会社が変わる～

■話題提供者：UDトラックス道東(株)
代表取締役社長 金尾 泰明 氏

【感想・報告】

金尾社長の講演を聞き、その発表された内容一つ一つが心揺さぶり、エネルギーが湧き上がるのを感じました。

社員の自発性が育つためなら、競争・比較・優劣をつけないと決め、どんなことがあっても見守る、という判断をすることができる人は果たして何人いるのだろうか？それぐらい印象的なものでした。

『会社なんてなくなればいい』と社員からアンケートを通じ吐き出され、最悪な状況下、ゼロから、むしろマイナスから社風創りをスタートさせ、現在に至るまでどれだけの労力と耐力を費やしていたのだろうか・・・。想像が及びつきませんでした。



シンプル&小さな行動、やる前に考えるより、やって考えることをとにかく続けること、その動きが広がることで社風を良い方向へ改善する追い風となるということを頭に入れて日々の業務を行っていくと思います。

最後に最低でも4年かかるよ、とのことでした。

《拓の会ニュース》

Vol.26

■拓の会例会報告（8月）

<第3グループ>『とかちの魅力を考える会』グループ

記録：津田氏

- 日時：8月18日（木）19：00～20：00
- 場所：同友会会議室
- 参加者：4名
- テーマ：これまでの活動の振り返りと今後の活動について
- 話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

本日は過去の例会の振り返りと今後の活動について打ち合わせさせていただきました。

改めて拓の会ニュースを見ましたが、3回とも良い内容で活動できております。次回以降の会場候補についても決めましたが、現在、積極的に参加されているメンバーで欠席者が出ると人数が少なくなってしまうこともあり、同友会に加盟されている飲食店も中心に声掛けし、グループの人数を少し増やしたいという意見も出ました。

下半期もコロナ禍に負けずに活動していこうという事で、12月忘年会、1月新年会、2月拓の会フォーラムの流れで計画を立てております。



<第4グループ>『会計・財務の超初級』グループ

記録：岡村氏

- 日時：8月3日（水）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：18名
- テーマ：簿記基礎講座③
- 話題提供者：KIDOライフデザイン研究所 所長 城戸 和子 氏

【感想・報告】

3回に渡り城戸所長に講義をしていただきました。城戸所長におかれましては、わがままな年配受講生もいる中、充実した内容にてわかりやすく簡潔な資料も作成いただき、感謝申し上げます。

本講義は学生が1年かけて学ぶであろう内容を2時間3講に凝縮して行っていました。テキストを各自用意しましたが、講師が夜鍋して作成いただいた各回プリントが老眼にやさしく大変わかりやすいと感じました。内容の理解度を確認しつつも、全項目財務諸表説明までを時間内に終わらせるスキルはさすがです。（冷や汗も見えたような？）

冒頭に前回までのおさらいをすると「へ？、これどっち？、こんなことやった？、ん？～」となってしまう、頭の固さを思い知るとともに簿記を身につけるには復習とより多くに実践が必要であることを実感しました。

3～4人のグループを作り受講している為、わからないところを互いに教えあい、答え合わせをしている姿はとても好印象で学生に戻った気分でした。



<第5グループ>『障がいの特性を学ぶ』グループ

記録：井上氏

- 日時：8月18日（木）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：10名
- テーマ：障害がありながら農業を営んで～経営者としての私 障害者としての私～
- 話題提供者：関口農場 代表 関口 孝典 氏

【感想・報告】

まず最初に、今回当事者として話題提供を受けて頂いた、関口さんの勇気に対して感謝の気持ちでいっぱいです。本当に貴重なお話を聞くことができました。

関口さんは農家の3代目の長男として生まれ、現在両親と奥様の4名で経営されています。農家を継ぐことがわかってはいましたが、本を読むことが好きな関口さんは大学へ進学の道を選ばれました。しかし卒論を始めとする様々なプレッシャーの中で病を発症。統合失調症とわかったのは、お医者様が作成し、役所に提出する診断書を、たまたま覗いたことで知り、更に20代はどう過ごしてきたか今でもわからない暗黒時代であったと仰っていました。

障がいにより、様々なことを諦めていたのが、奥様のおかげで全て叶ったことに対して、本当に感謝しているとのこと。自分自身に向き合い障がいになったことで、様々な方達と接することができたと笑顔で話された関口さんの益々の活躍を期待しています。



<第6グループ>『電子書籍』グループ

記録：山崎氏

- 日時：8月19日（金）19：00～20：00
- 場所：ZOOMでの参加
- 参加者：5名
- テーマ：それぞれが作る電子書籍
- 話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

前回の例会で「1年をかけて電子書籍を作った、という形を残そう」という意見がまとまり、今回はどんな電子書籍を作るか話し合いました。

高原さん、高橋さんは「十勝・帯広 昭和の記憶-写真集-」を作ることに決まりました。部数や予算、ターゲット層もしっかりと決め、クラウドファンディングも行うそうです。このグループで出版する本と電子書籍がどのような話題にのぼるのか楽しみです。

山崎は方向性が全く違う本を作成する予定です。「絵と詩の本」の電子書籍を作りたいです。拓の会メンバーが出版した詩集をリニューアルで作る予定です。タイトルは未定。販売の事は拓の会のウェブマーケティングGに相談し、マーケティングと並行して進めていけたらと考えております。

参加者の井上さんの意見では、出版に携わることのない会員が本を作るには？という内容の回があってもいいのでは？という意見が出ました。次回以降に生かしていきたいです。



《拓の会ニュース》

Vol.26

■拓の会例会報告（8月）

<第7グループ>『LiveCommerce』グループ

記録：河村氏

■日時：8月30日（火）16：00～17：00

■場所：はら農場

■参加者：3名

■テーマ：そば専門農家の

至高のそば作り 新得 蕎麦の はら農場

右のQRコードを読み取ると

YouTubeチャンネルが見れます



【感想・報告】

今回は、新得町で「蕎麦」を生産する「はら農場」から生中継しました。はら農場は令和3年度第33回全国そば優良生産表彰において最高賞に次ぐ農林水産省農産局長賞を受賞しました。



番組では「はら農場」の栽培

方法（農薬や化学肥料を使わない栽培）の特徴についてや、ご自身の蕎麦工場の紹介、乾麺製造にはじまる6次産業化についての取り組みを伺いました。

商品についての食レポ（蕎麦の実・乾麺の実食）は番組内の中盤で紹介しました。

また、番組途中には初のコメント書き込みを頂き・リアルタイムで返答しました。通信環境が悪くなく配信が途切れてしまう場面がありましたが、約1時間に渡ってホームページや商品販売サイトには載せきることの出来ない生産者の魅力を紹介してまいりました。

<第8グループ>『ウェブマーケティング』グループ

記録：中尾氏

■日時：8月17日（水）19：00～21：00

■場所：同友会会議室またはZOOMでの参加

■参加者：8名

■テーマ：自社の現状ある問題を考え、これまで行っていないマーケティング（SNSなど）に挑戦し、その結果を発表する

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

今回は、先月からの一ヶ月間でSNSを使った何か目標をつくりPDCAの結果発表をする回でした。

私はGoogleビジネスを使い毎日写真を上げる事と口コミに返信をすると言う事にチャレンジしました。毎日画像を上げることで注目度が上がり、一カ月で5万件に見られたようでGoogleから、お客様の関心が高くなっているので情報を発信してもっと注目を集めましょうと何度もメールが来ました。大手企業で3ヶ月で12万件のアクセスがあったと言う話を聞いて、当店が一月で50,000件のアクセスがあったことは大きな成果だと思っています。

Googleの凄いところは、すぐに反応が来る場所でした。当店のお客様は90%女性ですが、男性が急増しました。それからテイクアウトでドリンクの持ち帰りも増えたり、高額メニュー画像を上げたら一気に5組入って来る日もあり、面白い結果でした。

大きな失敗談もありましたがトライ&エラーで！と皆さんに元気つけられました。非常に楽しい回でした。他の方の発表は一名でした。

メンバーの奥様がLINE公式アプリを利用して結構反応があったと言う事でこれからも継続していきたいと言う事でした。次回はTIKTOKに挑戦です！

